



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 中央魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 8030 URL <http://www.marunaka-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 伊藤 裕康

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副部長 兼 経理部 部長 (氏名) 市山 勝一

TEL 03-6633-3000

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	85,765	7.3	603	15.6	690	16.4	391	83.3
2020年3月期第2四半期	92,557	0.6	521	194.3	593	192.9	213	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 652百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 343百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	98.11	
2020年3月期第2四半期	53.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	66,334	25,180	32.2	5,345.46
2020年3月期	66,320	24,848	31.9	5,293.99

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 21,354百万円 2020年3月期 21,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期				60.00	60.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)				60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の配当予想について、業績予想の算定が困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき配当予想を公表いたします。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	186,000	4.1	1,100	0.5	1,200	0.8	600	12.2	150.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を適正かつ合理的に算定することが困難であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき算定した業績予想を公表いたします。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	4,315,300 株	2020年3月期	4,315,300 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	320,456 株	2020年3月期	320,456 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	3,994,844 株	2020年3月期2Q	3,994,862 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年9月30日)における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、4月に発出された緊急事態宣言に基づく外出自粛、諸施設の休業、インバウンド需要の消滅等により、大幅な落ち込みを余儀なくされました。緊急事態宣言は5月に解除され経済活動も再開されましたが、欧州における同感染症の再拡大など、依然として予断を許さない状況となっております。

こうした状況下、当社グループの中核事業である水産物卸売事業においては、業務筋向けを中心に極めて厳しい販売環境が継続し、特に高単価水産物の需要が大きく後退しました。一方、外出自粛規制などによる食に関する消費行動の変化で、量販店やネット通販向けの売上が拡大するとともに、冷蔵倉庫事業も順調に推移しました。

その結果、当社グループの売上高は85,765百万円(前年同期比7.3%減)となりましたが、売上総利益率の改善が寄与し、売上総利益額は増加、販売費及び一般管理費の減少もあり、営業利益は603百万円(前年同期比15.6%増)、経常利益690百万円(前年同期比16.4%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は固定資産売却益を計上した結果、391百万円(前年同期比83.3%増)となりました。

セグメントの業績は以下の通りであります。

(水産物卸売事業)

当第2四半期連結累計期間においては新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売上高は81,812百万円(前年同期比7.8%減)、セグメント利益は15百万円(前年同期比82.0%減)となりました。

(冷蔵倉庫事業)

当第2四半期連結累計期間においては川島流通センターが好調であった結果、売上高は3,460百万円(前年同期比3.3%増)、セグメント利益は305百万円(前年同期比81.7%増)となりました。

(不動産賃貸事業)

当第2四半期連結累計期間においては、賃料収入が増加し、売上高は283百万円(前年同期比5.5%増)、セグメント利益は259百万円(前年同期比5.9%増)となりました。

(荷役事業)

当第2四半期連結累計期間においては、顧客への配送業務が増加したことにより、売上高は208百万円(前年同期比10.3%増)、セグメント利益は24百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ現金及び預金の増加2,613百万円、受取手形及び売掛金の減少228百万円、商品及び製品の減少200百万円、預け金の減少507百万円、有形固定資産の減少875百万円等により、13百万円増の66,334百万円となりました。

(負債)

負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べ支払手形及び買掛金の増加603百万円、長期借入金の減少872百万円等により、318百万円減の41,153百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上391百万円、剰余金の配当による減少239百万円等により、前連結会計年度末に比べ332百万円増加し25,180百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を適正かつ合理的に判断することが困難な状況であったことから未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報に基づき、業績予想を算出いたしましたので、公表いたします。

詳細につきましては、本日(2020年10月30日)公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,149	9,763
受取手形及び売掛金	11,088	10,859
商品及び製品	5,520	5,320
原材料及び貯蔵品	44	43
預け金	507	—
その他	1,153	484
貸倒引当金	△439	△389
流動資産合計	25,023	26,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,087	20,466
機械装置及び運搬具(純額)	2,187	2,005
土地	5,823	5,778
リース資産(純額)	725	733
建設仮勘定	72	72
その他(純額)	302	266
有形固定資産合計	30,198	29,323
無形固定資産		
のれん	84	70
借地権	2,101	2,101
その他	344	325
無形固定資産合計	2,530	2,497
投資その他の資産		
投資有価証券	7,062	6,788
長期貸付金	505	619
差入保証金	301	302
繰延税金資産	171	175
退職給付に係る資産	528	538
その他	914	902
貸倒引当金	△917	△892
投資その他の資産合計	8,567	8,432
固定資産合計	41,296	40,253
資産合計	66,320	66,334

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,813	9,416
短期借入金	4,940	4,600
1年内返済予定の長期借入金	1,132	1,438
未払金	149	142
未払法人税等	264	366
賞与引当金	225	253
役員賞与引当金	14	—
その他	2,129	2,001
流動負債合計	17,669	18,218
固定負債		
長期借入金	19,613	18,741
長期末払金	220	203
繰延税金負債	1,117	1,118
役員退職慰労引当金	13	12
退職給付に係る負債	1,636	1,641
その他	1,201	1,218
固定負債合計	23,802	22,934
負債合計	41,471	41,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,995	2,995
資本剰余金	1,348	1,348
利益剰余金	15,758	15,910
自己株式	△695	△695
株主資本合計	19,407	19,559
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,792	1,838
退職給付に係る調整累計額	△51	△43
その他の包括利益累計額合計	1,741	1,794
非支配株主持分	3,700	3,826
純資産合計	24,848	25,180
負債純資産合計	66,320	66,334

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	92,557	85,765
売上原価	86,991	80,174
売上総利益	5,566	5,591
販売費及び一般管理費	5,045	4,987
営業利益	521	603
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	101	105
その他	69	81
営業外収益合計	175	191
営業外費用		
支払利息	96	93
その他	7	10
営業外費用合計	104	103
経常利益	593	690
特別利益		
固定資産売却益	-	261
特別利益合計	-	261
特別損失		
投資有価証券売却損	-	3
特別損失合計	-	3
税金等調整前四半期純利益	593	948
法人税等	227	347
四半期純利益	365	600
非支配株主に帰属する四半期純利益	151	209
親会社株主に帰属する四半期純利益	213	391

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	365	600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△712	44
退職給付に係る調整額	3	7
その他の包括利益合計	△708	51
四半期包括利益	△343	652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△493	445
非支配株主に係る四半期包括利益	149	207

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	水産物 卸売事業	冷蔵倉庫 事業	不動産 賃貸事業	荷役事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	88,749	3,350	268	188	92,557	—	92,557
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	150	90	165	412	△412	—
計	88,755	3,501	358	354	92,970	△412	92,557
セグメント利益	86	168	244	23	522	△0	521

(注) 1. セグメント利益の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	水産物 卸売事業	冷蔵倉庫 事業	不動産 賃貸事業	荷役事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	81,812	3,460	283	208	85,765	—	85,765
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	146	87	173	410	△410	—
計	81,816	3,607	371	381	86,176	△410	85,765
セグメント利益	15	305	259	24	604	△1	603

(注) 1. セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。